## 事故耐性燃料開発に関する





### ワークショップ

#### Workshop on Development of ATF for LWR

- Current status and future challenges in enhancing the nuclear safety

- ○東京大学大学院工学系研究科および日本原子力研究開発機構では、原子力の継続的な安全性向上の観点から、事故耐性燃料(ATF)の開発を進めています。
- ○今年度のATFワークショップでは、最新の開発状況を報告し、参加者間でATF導入に 向けた議論を行います。

一般の方も参加できますので、ふるってご参加ください。

# 2024年12月11日(水) 13:00~17:00(12:30開場)

HASEKO-KUMA HALL

※ Web同時配信も予定しています。

お申込み先

日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター https://nsec.jaea.go.jp/

※右側のQRコードからも、お申込み頂けます。



#### プログラム

開会挨拶 日本原子力研究開発機構 門馬 利行 氏

『本ワークショップ開催の趣旨説明』 日本原子力研究開発機構 逢坂 正彦 氏

≫講演 13:10 ~ 14:10

『事故耐性を高めた新燃料導入への期待(仮題)』 経済産業省資源エネルギー庁 瀧桐 基皓 氏

『国内におけるATF開発(実装化)状況と研究開発概要(仮題)』

日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究センター モハマド アフィカ氏

『ATF導入シナリオ -Cr-Zry許認可に向けた検討状況と重要技術課題- (仮題)』

東京大学大学院工学系研究科 阿部 弘亨 氏

>> パネル討論 14:20 ~ 15:20

● (議題調整中)

モデレーター(阿部 弘亨氏)

パネリスト:調整中

 $15:30 \sim 16:50$ 

>>まとめ、講評

16:50 ~ 17:00

閉会挨拶 東京大学大学院工学系研究科 阿部 弘亨氏

主 催:東京大学大学院工学系研究科 日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター

同言せた |立研究開発法人日本原子力研究開発機構 |子力基礎工学研究センター

E-mail: nsec-atfws@jaea.go.jp